

厚生労働行政推進調査事業費補助金
地域医療基盤開発推進研究事業

献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

令和5年度 総括研究報告書

研究代表者 波多野 悦朗

令和6年(2024)年 5月

目 次

I	総括研究報告書-----	1
---	--------------	---

献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

波多野 悦朗

II	研究成果の刊行に関する一覧表-----	7
----	---------------------	---

I. 総括研究報告書

厚生労働行政推進調査事業費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）
総括研究報告書

「献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究」

研究代表者：波多野 悦朗 一般社団法人日本外科学会 理事

研究要旨：

献体を使用した手術手技研修（CST: Cadaver Surgical Training）は高度な手術の安全な普及に有効であり、2012年に日本外科学会と日本解剖学会から『臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン』が公表されたことにより、国内での実施が可能となり、多くの国内の医学部で実施が可能となった。ガイドラインでは、各大学はCSTの実施報告書を日本外科学会に提出し承認を得ることを要求しており、日本外科学会CST推進委員会は実施内容を審査し、必要に応じて指導を行ってきた。しかし、CSTの普及によって、日本外科学会が担当する診療領域のCSTは全体の約1/5のみとなっており、全ての診療領域を網羅した審査体制を維持することが困難となってきている。

そこで、本研究では、新団体の設立を想定し、以下の4項目の課題を掲げて研究を行った。
① 現行の報告システムの改善、② プロフェッショナル・オートノミーの強化、③ CSTの課題を解決する新ガイドラインの作成、④ 一般市民に理解していただくための活動の実施。

最終年度となる本年度（2023年度）は新たなCSTを統括する組織である“一般社団法人CST（仮称）”の確立のための準備作業を行った。議論を重ねた結果、ステークホルダーとなる日本外科学会、日本解剖学会、日本脳神経外科学会、日本整形外科学会、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会、日本産科婦人科学会、日本口腔外科学会、日本形成外科学会、日本救急医学会、日本泌尿器科学会の賛同と、関連する上位の横断的な団体である日本医学会連合、日本歯科医学会連合、全国医学部長病院長会議、歯科大学学長・学部長会議、日本解剖学会、篤志解剖全国連合会からも今後の協力についての確約が得られた。新法人は2024年度内に設置される予定であり、これにより今後のCSTの健全な普及が期待できると考える。

分担研究者

小林 英司 東京慈恵会医科大学腎臓再生医学講座・特任教授

平松 昌子 大阪医科薬科大学一般・消化器・小児外科・非常勤講師

平野 聡 北海道大学大学院医学研究院消化器外科Ⅱ・教授

八木沼洋行 福島県立医科大学神経解剖・発生学講座・教授

渡辺 雅彦 北海道大学大学院医学研究科神経解剖学・教授

藤本 豊士 順天堂大学大学院医学系研究科・特任教授

大和田祐二 東北大学医学系研究科器官解剖学・教授

七戸 俊明 北海道大学大学院医学研究院消化器外科Ⅱ・准教授

鈴木 崇根 千葉大学環境生命医学整形外科・肉眼解剖学・講師

北川 雄光 一般社団法人日本医学会連合臨床外科部会・副会長

各大学が執行した CST の実施報告書を受取り、実施内容の妥当性、予算運営の公正性、企業関連の COI 等に関する透明性を審査し、必要に応じて指導を行い承認してきている。

ガイドライン公表後の 10 年間の取りまとめでは、38 の医科大学から 1,173 件の教育の CST 実施や遺体を使用した研究開発の報告があった。総計で 2,677 回の実施に対して、26,123 人（うち学外：13,351 人）が参加している。コロナ禍で CST の実施件数が一時減少したものの、2022 年度には再度報告件数は上昇に転じ、年間 548 件の報告があった（図 1）。

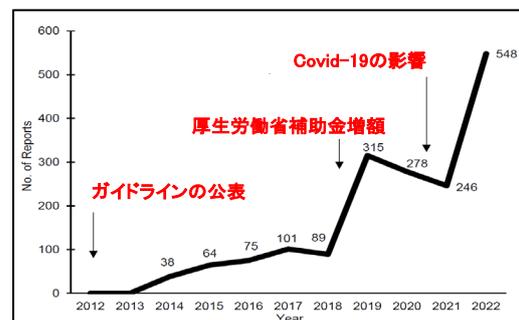


図 1 CST の実施件数の推移

A 研究目的

高度で安全な医療を提供には効果的なトレーニングが必要である。献体を使用した手術手技研修（CST: Cadaver Surgical Training）は、従来の OJT（on the job training）を補完する教育手法であり、その有効性が期待されている。国内の CST は 2012 年に日本外科学会と日本解剖学会により『臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン』（以下ガイドライン）が制定され、当該ガイドラインを遵守して CST を遵守することで実施可能となった。この実施に当たっては、日本外科学会 CST 推進委員会はガイドラインの規定に沿って

2012 年から 2021 年の診療科別の CST の実施件数を集計すると、日本外科学会以外の CST の実施も数多く報告され、特に整形外科が最も多くなっている（図 2）。

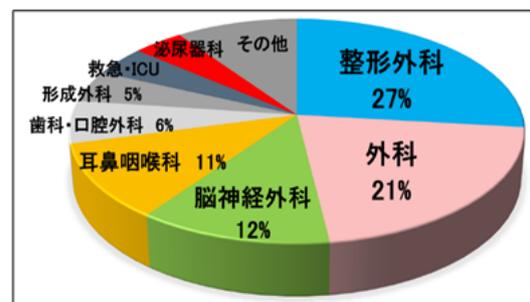


図 2 診療領域別の CST の実施件数 (2012～2021 年)

CST の普及により、これまで日本外科学会が行ってきた各大学の CST 報告の審査、ガイドライン改訂などのルール策定、並びに将来構想の策定等の業務は、日本医学会連合等の各領域と献体を扱う日本解剖学会を統括する組織が行う必要性が生じてきた。さらに歯科領域もそれに応じる必要がある。そこで、本研究では、これまでの地域医療基盤開発推進研究事業「献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究」の成果を踏まえ、日本外科学会 CST 推進委員会、日本解剖学会、臨床系各領域の専門学会、ならびに日本医学会連合の協力を得て、表 1 の 4 つの課題を掲げた活動を実践することを目標とした。

表 1 本研究の 4 つの課題

- ① 現行の報告システムの改善
- ② プロフェッショナル・オートノミーの強化
- ③ CST の課題を解決する新ガイドラインの作成
- ④ 一般市民に理解していただくための啓発活動

B 研究方法

本年度（2023 年度）は、新たな CST を統括する組織である“一般社団法人 CST（仮称）”の確立のための準備作業を日本外科学会 CST 推進委員会、並びに日本外科学会事務局と合同で行うこととした。また、CST 実施に関与する画像の取り扱いに関する問題点の洗い出しを行うこととした。

C 研究結果

“一般社団法人 CST（仮称）”の設置に向けた作業を本研究班と日本外科学会 CST 推

進委員会、日本外科学会事務局が連携して実施した。日本外科学会 CST 推進委員会の 3 回の会議において、新法人の趣旨説明と今後の具体的な手順が検討・確認された。これを受けて日本外科学会、日本解剖学会に加えて、日本外科学会 CST 推進委員会に委員を推薦し、日本脳神経外科学会、日本整形外科学会、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会、日本産科婦人科学会、日本口腔外科学会、日本形成外科学会、日本救急医学会、日本泌尿器科学会において、順次各学会の理事会等で新法人への参加について検討されることとなった。さらに日本医学会連合、日本歯科医学会連合、全国医学部長病院長会議、歯科大学学長・学部長会議、日本解剖学会、篤志解剖全国連合会に対しても別途法人設立の趣旨説明を行い、今後の協力についての確約を得た。

倫理面の重要課題の CST 実施時の画像の扱いでは「CST 画像適正管理ワーキンググループ」（表 2）では画像の取扱いについて問題点を洗い出し、提言案をまとめるための活動を行った。本年度は 1 回の会合を行い、その結果は論文として公表した。

表 2 ワーキンググループメンバー

・CST 画像の適正管理ワーキンググループ
小林英司（委員長）、鈴木崇根（座長）、波多野悦朗（オブザーバー）、七戸俊明（メンバー）、日本形成外科学会：今井啓道、秋田新介、津下到

D. 考察

ガイドラインの公表から 10 年が経過し、これまで CST は順調に普及してきたが、一

度不適切な実施が社会問題になると、これまで普及のために行ってきた活動全てが水泡に帰す可能性がある。今後わが国の CST をさらに健全に発展させるためには、外科系学会全体に CST ガイドラインを周知させ、各学会のプロフェッショナル・オートノミーを高める必要がある。上記の目的のために本研究では、これまで日本外科学会 CST 推進委員会が行ってきた CST の普及啓発活動について、今後は医学・歯学に関連する各団体を社員とする新組織である“一般社団法人 CST（仮称）”を設置して実施することに関してステークホルダーと議論を重ねた結果、新法人設置に関するコンセンサス得られ具体的な工程が示された。新法人は 2024 年度内に設置される予定であり、今後の CST の健全な普及が期待できる。

E. 結論

初年度に提示した4提案に沿って研究を進めた。今後わが国のCSTをさらに健全に発展させるためには、外科系学会全体でCSTガイドラインを周知させ、各学会のプロフェッショナル・オートノミーを高める必要がある。最終年度には、日本外科学会に代わる新団体の設立について具体化する道筋を示した。この成果をもとに“一般社団法人 CST（仮称）”が2024年度に設立予定であり、本研究で検討した諸課題については、新法人からガイドライン等で公表される予定である。

F. 研究発表

<論文発表>

1. Tsuge I, Mitsukawa N, Suzuki T, Akita S, Imai Y, Omori K, Morimoto N. Current ethical considerations of cadaver surgical training for Japanese plastic and reconstructive surgeons. J Plast Reconstr Aesthet Surg. 84:276-278, 2023.
2. Kobayashi E, Shichinohe T. Assessment of reports on cadaver surgical training (CST) implementation in Japan: current status and challenges. Surg Today. 53:749-752, 2023.
3. Shichinohe T, Date H, Hatano E, Kobayashi E, Hiramatsu M, Hirano S, Izawa Y, Shirakawa Y. Cadaver surgical training and research using donated cadavers in the field of surgery in Japan: an overview of reports from 2012 to 2021. Surg Today. 53:984-991, 2023.
4. Suzuki T, Shichinohe T, Kobayashi E. Cadaver surgical training of orthopedic surgery during the SARS-CoV-2 pandemic in Japan. J Orthop Sci. 28:280-281, 2023.

<学会発表>

セッション主催：

第 123 回日本外科学会定期学術集会 CST 推進委員会・厚生労働班会議合同企画「これからのカダバーサージカルトレーニング」
2022. 4. 29（座長：波多野悦郎、平松昌子）

1. 基調講演：CST のこれまでと今後の課題。
北海道大学消化器外科 II 七戸 俊明
2. 献体を扱う医科大学としての使命として。
東京慈恵会医科大学産学連携講座腎臓再生医学講座 小林 英司

3. CST 実施に係る指導監督者としての課題.
東北大学器官解剖学 大和田祐二

なし
3.その他
なし

4. カダバーサージカルトレーニングに対する行政からの期待. 厚生労働省医政局医事課 大高 俊一

5. 日本の医学研究・教育と医療機器開発の現状. 文部科学省高等教育局医学教育課 堀岡伸彦

6. 総合討論. ディスカッション: 日本整形外科学会理事 種市 洋. 日本脳神経外科学会 間瀬 光人. 日本歯科医学会評議員 窪木 拓男. 日本医学会連合理事 北川 雄光
学会発表:

1. ご遺体を使用した医療機器開発の現状、七戸俊明、第 6 回 CST 研究会、2023. 8. 18、札幌。

2. 献体を使用した臨床医学の教育・研究システムと医療機器開発の最新動向、七戸俊明、東京都医工連携 HUB 機構 医工連携セミナー、2023. 9. 20、東京。

3. 医療機器開発におけるカダバースタディーの現状と展望、七戸俊明、第 37 回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会、2023. 11. 9、米子。

4. 医療機器開発におけるカダバースタディーに関するガイダンス、七戸俊明、医療機器開発ガイダンス 活用セミナー 医療機器開発ガイドラインから医療機器開発ガイダンスへ、2024. 1. 11、Web 開催

G. 知的財産権の出願・登録状況

1.特許出願

なし

2.実用新案特許

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Tsuge I, Mitsukawa N, Suzuki T, Akita S, Imai Y, Omori K, Morimoto N	Current ethical considerations of cadaver surgical training for Japanese plastic and reconstructive surgeons	J Plast Reconst r Aesthet Surg	84	276-278	2023
Kobayashi E, Shichinohe T	Assessment of reports on cadaver surgical training (CST) implementation in Japan: current status and challenges	Surg Today	53	749-752	2023
Shichinohe T, Date H, Hatano E, Kobayashi E, Hiramatsu M, Hirano S, Izawa Y, Shirakawa Y	Cadaver surgical training and research using donated cadavers in the field of surgery in Japan: an overview of reports from 2012 to 2021	Surg Today	53	984-991	2023
Suzuki T, Shichinohe T, Kobayashi E	Cadaver surgical training of orthopedic surgery during the SARS-CoV-2 pandemic in Japan	J Orthop Sci	28	280-281	2023

その他 該当なし

令和 6 年 5 月 29 日

厚生労働大臣 殿

機関名 一般社団法人日本外科学会

所属研究機関長 職 名 理事長

氏 名 武富 紹信

次の職員の令和 5 年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発推進研究事業

2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 理事

(氏名・フリガナ) 波多野 悦朗・ハタノ エツロウ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名 称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況 受講 未受講

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定 有 無 (無の場合はその理由:)

当研究機関におけるCOI委員会設置の有無 有 無 (無の場合は委託先機関:)

当研究に係るCOIについての報告・審査の有無 有 無 (無の場合はその理由:)

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無 有 無 (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

2024 年 4 月 23 日

厚生労働大臣 殿

機関名 東北大学医学系研究科

所属研究機関長 職 名 研究科長

氏 名 石井 直人

次の職員の令和 5 年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発推進研究事業

2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 医学系研究科・教授

(氏名・フリガナ) 大和田 祐二・オオワダ ユウジ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名 称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況 受講 未受講

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定 有 無 (無の場合はその理由:)

当研究機関におけるCOI委員会設置の有無 有 無 (無の場合は委託先機関:)

当研究に係るCOIについての報告・審査の有無 有 無 (無の場合はその理由:)

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無 有 無 (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

令和6年 5月 20日

厚生労働大臣 殿

機関名 公立大学法人福島県立医科大学

所属研究機関長 職 名 理事長兼学長

氏 名 竹之下 誠一

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発推進研究事業

2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 医学部神経解剖・発生学講座

(氏名・フリガナ) 八木沼 洋行・ヤギヌマ ヒロユキ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名 称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況 受講 未受講

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定 有 無 (無の場合はその理由:)

当研究機関におけるCOI委員会設置の有無 有 無 (無の場合は委託先機関:)

当研究に係るCOIについての報告・審査の有無 有 無 (無の場合はその理由:)

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無 有 無 (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

6年 4月22日

厚生労働大臣 殿

機関名 北海道大学

所属研究機関長 職 名 大学院医学研究院長

氏 名 畠山鎮次

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発推進研究事業

2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 大学院医学研究院・特任教授

(氏名・フリガナ) 渡辺雅彦・ワタナベマサヒコ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名 称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---------------------------------------------------------------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

2024 年 4 月 25 日

厚生労働大臣 殿

機関名 東京慈恵会医科大学

所属研究機関長 職 名 学 長

氏 名 松藤 千弥

次の職員の令和 5 年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発推進研究事業

2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 産学連携講座 腎臓再生医学講座・教授

(氏名・フリガナ) 小林 英司・コバヤシ エイジ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名 称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---------------------------------------------------------------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

令和 6年 5月 10日

厚生労働大臣 殿

機関名 国立大学法人 千葉大学

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 横手 幸太郎

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発推進研究事業

2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 千葉大学大学院医学研究院環境生命医学・准教授
(氏名・フリガナ) 鈴木 崇根 ・ スズキ タカネ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名 称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況 受講 未受講

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定 有 無 (無の場合はその理由:)

当研究機関におけるCOI委員会設置の有無 有 無 (無の場合は委託先機関:)

当研究に係るCOIについての報告・審査の有無 有 無 (無の場合はその理由:)

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無 有 無 (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

令和6年4月24日

厚生労働大臣 殿

機関名 大阪医科薬科大学

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 佐野 浩一

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発推進研究事業

2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 一般・消化器外科学・非常勤医師

(氏名・フリガナ) 平松 昌子・ヒラマツ マサコ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名 称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況 受講 未受講

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定 有 無 (無の場合はその理由:)

当研究機関におけるCOI委員会設置の有無 有 無 (無の場合は委託先機関:)

当研究に係るCOIについての報告・審査の有無 有 無 (無の場合はその理由:)

当研究に係るCOIについての指導・管理の有無 有 無 (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 北海道大学

所属研究機関長 職名 総長

氏名 寶金 清博

次の職員の令和5年度厚生労働行政推進調査事業費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発促進研究事業

2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 大学院医学研究院・准教授

(氏名・フリガナ) 七戸 俊明・シチノヘ トシアキ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---------------------------------------------------------------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 北海道大学

所属研究機関長 職 名 総長

氏 名 寶金 清博

次の職員の令和5年度厚生労働行政推進調査事業費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発促進研究事業

2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 大学院医学研究院・教授

(氏名・フリガナ) 平野 聡・ヒラノ サトシ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---------------------------------------------------------------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 順天堂大学

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 代田 浩之

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発推進研究事業
2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究
3. 研究者名 (所属部署・職名) 大学院医学研究科・特任教授
(氏名・フリガナ) 藤本 豊士・フジモト トヨシ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---------------------------------------------------------------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

2024年5月22日

厚生労働大臣 殿

機関名 一般社団法人日本医学会連合

所属研究機関長 職名 会長

氏名 門脇 孝

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 地域医療基盤開発推進研究事業

2. 研究課題名 献体による効果的医療技術教育システムの普及促進に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 一般社団法人日本医学会連合・副会長

(氏名・フリガナ) 北川 雄光・キタガワ ユウコウ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名 称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況 受講 未受講

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。